

Cisco Catalyst Centerにおける任意のファイル読み取りの脆弱性



アドバイザーID : cisco-sa-catc-file-read-wLH2vf8X [CVE-2026-20191](#)

初公開日 : 2026-07-01 16:00

最終更新日 : 2026-07-06 12:00

バージョン 1.1 : Final

CVSSスコア : [7.5](#)

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCwt73509](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Catalyst Centerの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が、制限されたコンテナから任意のファイルを読み取る可能性があります。

この脆弱性は、ユーザ指定の入力の検証が不十分であることに起因します。攻撃者は、該当デバイスに巧妙に細工された HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は該当デバイスの制限されたコンテナから任意のファイルを読み取れる可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-catc-file-read-wLH2vf8X>

該当製品

脆弱性のある製品

この脆弱性は、デバイスの設定に関係なく、Cisco Catalyst Center (仮想アプライアンスとハードウェアアプライアンスの両方)、およびCisco Catalyst Center Global Managerに影響を与えます。

脆弱性が存在する Cisco ソフトウェアリリースについては、このアドバイザーの「修正済みソ

ソフトウェア」セクションを参照してください。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの[脆弱性のある製品セクション](#)にリストされている製品だけがこの脆弱性の影響を受けることが知られています。

回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

シスコでは、回避策や緩和策（該当する場合）は、修正済みソフトウェアリリースへのアップグレードが利用可能になるまでの一時的な解決策であると考えています。この脆弱性を完全に修正し、本アドバイザリに記載されているような将来のリスクを回避するために、シスコでは、本アドバイザリに記載されている修正済みソフトウェアにアップグレードすることを強く推奨します。

修正済みリリース

次の表では、左の列にシスコソフトウェアのリリースを記載しています。右側の列は、リリースがこのアドバイザリに記載されている脆弱性の影響を受けるかどうか、およびこの脆弱性に対する修正を含む最初のリリースを示しています。このセクションの表に記載されている適切な修正済みソフトウェアリリースにアップグレードすることをお勧めします。

Catalyst Centerハードウェアアプライアンス、AWS上のCatalyst Center仮想アプライアンス、およびAzure上のCatalyst Center仮想アプライアンス

Cisco Catalyst Center リリース	First Fixed Release (修正された最初のリリース)
3.1 より前	脆弱性なし
3.1	3.1.6 GSMU200

VMware ESXi上のCatalyst Center仮想アプライアンス

Cisco Catalyst Center リリース	First Fixed Release (修正された最初のリリース)
2.3.7	2.3.7.11-VA GSMU100
3.1	3.1.6 GSMU200

Catalyst Centerグローバルマネージャ

Cisco Catalyst Center リリース	First Fixed Release (修正された最初のリリース)
Cisco CCGM 1	Cisco CCGM 1.4.1

シスコの Product Security Incident Response Team (PSIRT; プロダクト セキュリティ インシデント レスポンス チーム) は、このアドバイザリに記載されている該当するリリース情報と修正済みリリース情報のみを検証します。

不正利用事例と公式発表

Cisco PSIRT では、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表は確認しておりません。

出典

この脆弱性は Cisco Cisco Technical Assistance Center (TAC) サポートケースの解決中に発見されました。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-catc-file-read-wLH2vf8X>

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.1	Catalyst Center Global Managerを追加。	「脆弱性のある製品」および「修正済みリリース」	Final	2026年7月6日
1.0	初回公開リリース	—	Final	2026年7月1日

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。